



The Kyoto Scenic Asset
京都府景観資産 とは

地域固有の歴史や文化に裏打ちされた府内各地の身近な景観とその景観を支えている地域の活動を合わせて、景観資産として登録することによって、

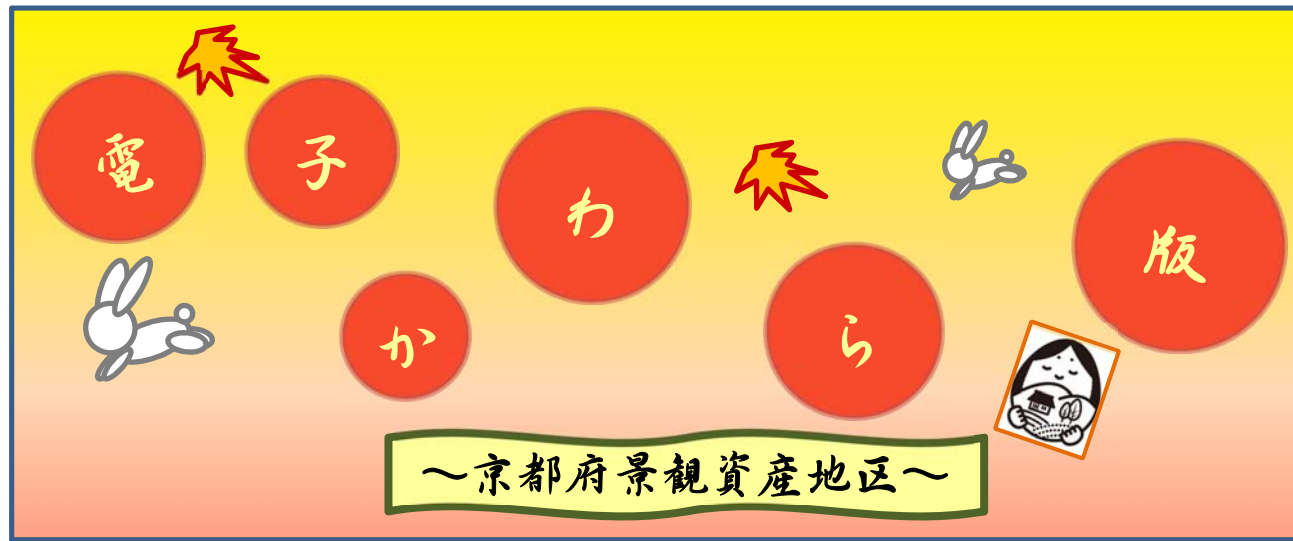
- ・「景観資産としての価値をみんなで共有」
- ・「情報発信による地域の魅力向上」
- ・「地域の景観づくり活動やまちづくり活動の促進」

を図り、府内の景観づくりを進める制度です。

京都府景観資産を多くの人に知ってもらう為に、「電子かわら版～京都府景観資産地区～」を発行しています。

前回に引き続き京都府景観資産の登録地区をご紹介します。
今回は、

- 井手町 「井手町大正池～癒しと交流の空間～」
 - 京丹後市 「丹後の立岩・屏風岩・丹後松島・経ヶ岬の海岸景観」
 - 向日市 「西ノ岡・竹の径～緑の散策路～」
 - 京丹波町 「琴滝～地域を育む京丹波の光の水辺～」
- の4地区をご紹介します。



景観資産登録第6号

井手町大正池 ～癒しと交流の空間～

井手町大正池って

豊かな緑に包まれた大正池は農林水産省の「ため池百選」の選定を受けるとともに京都府文化的景観の選定を受けています。大正池から流れる水は、環境省選定の「平成の名水百選」の玉川に注ぎ、山吹・桜を咲かせます。

旧大正池は昭和28年の南山城大水害で、当時隣にあった二ノ谷池とともに決壊し井手町に甚大な被害をもたらしました。現在の大正池は昭和35年に完成したもので京都府下初めての重力式ダムです。



井手町大正池周辺にはその他にも

大正池グリーンパーク

大正池グリーンパークは、水辺や森の遊び、キャンプやバーベキューなど様々な自然体験ができる野外施設です。研修棟やバンガローを備え、本格的なキャンプが可能なキャンプサイトもご用意しています。

お問い合わせ：0774-99-4733

たくみの里

たくみの里は、陶芸・金属工芸・木工芸・竹炭生産などの工房集落。見学や製作体験も可能です。

お問い合わせ：0774-82-2067

[イベント情報]

第18回 山吹 MTB CHALLENGE FESTA 2011年

開催日：平成23年11月23日（祝 小雨決行）
受付場所：井手町まちづくりセンター椿坂（スタート&ゴール）
〒610-0302 京都府綴喜郡井手町井手石橋44
開会式時間：午前9時30分（出走開始午前10時）

コース：**井手町山間部全域**
(大正池周辺部林道の約 **22km**)

お問い合わせ：井手町商工会 (TEL (0774) 82-4073)
URL: <http://ide.kyoto-fsci.or.jp/>



大正池と万灯呂山の2つの景観資産を見ることができるよ！

景観資産登録第7号

丹後の立岩・屏風岩・丹後松島・経ヶ岬の海岸景観

立岩・屏風岩・丹後松島・経ヶ岬って

京丹後市北東部、日本海に臨む国道178号沿いを東へ走ると「立岩」から「屏風岩」「丹後松島」そして「経ヶ岬」が次々と現れます。風光明媚なこの日本海のリアス式海岸は、国道が海面から高く位置していることもあり、車窓からもその絶景を堪能できる景勝地です。

海岸沿いは海岸段丘や砂浜、海蝕洞などの特異な景観が特徴で、その背景には高い山が海岸近くまで迫っており、山と海の境界線に立つ自分までもが、まるで自然と一体となったように体感できます。



写真真ん中の平たい岩が、屏風に似ていることから屏風岩って言われています



山陰海岸ジオパーク

「ジオパーク」とは、科学的に見て特別に重要で貴重な、あるいは美しい地質遺産を複数含む地域のことです。

この海岸景観は、平成22年10月「世界ジオパークネットワーク」に加盟認定された**山陰海岸ジオパークの東の起点**として注目を集めています。

丹後松島の朝日は絶景！！





実はCMのロケなんかに使われたりしています。



西ノ岡・竹の径って

全国で良質な筍の産地として知られている向日市北西部にある西ノ丘陵の竹林。この竹林の景観を保全するため、環境整備（放置竹林対策・不法投棄予防）を行い、向日市特産の孟宗竹を使って平成12年度から整備されてきたのが、「竹の径」です。

「竹の径」は、竹の枝を束ねた「竹穂垣」（たけほがき）をはじめ、丸みを帯びた古墳の形を表現した「古墳垣」、かぐや姫の十二単衣の襟元をイメージした「かぐや垣」などオリジナルを含めて、7種類の竹垣が整然と連なる全長約1.8kmにおよぶ竹林道です。「全国遊歩百選」「歩きたくなるみち500選」等に認定され、また「京都府指定文化財」に選定されるなど、市内外を問わず竹林浴の地として親しまれています。

琴滝って

高さ4.3mの一枚岩を流れ落ちる美しい滝。勇壮な滝が十三弦の琴糸のように見えることや、その音色が琴の音に似ていることが名前の由来とされています。

琴滝周辺の森林は、杉、桧を中心として人工造林と赤松の自然林が滝を覆い、名瀑「琴滝」の景観とよく調和して訪れる人々の目を楽しませています。滝壺へと通じる城山は、かつてこの地域を治めた須知左馬守（しゅうちさまのかみ）の山城があったとされ、明智光秀の丹波平定の戦役で攻略されましたが、今もその山寨（砦）跡には矢竹が密生し石塁の一部が散見される古戦場として語り継がれています。



マイナスイオンで癒されますね～



昨年より10万個増量！地元の食材を使った特設屋台もあるそうで、そちらも楽しみ！！

景観資産登録第12号

琴滝
～地域を育む京丹波の光の水辺～

【イベント情報】

ついに**65万個！**
京都府最大から**関西最大規模**のLEDイルミネーションへ
「琴滝イルミネーション 冬ほたる2011」

LED65万個を使ったイルミネーションが琴滝への遊歩道200mの木々にデザインされています。クリスマスイブまでの2週間を大切な人とお楽しみください。

日時：12月9日（金）～12月24日（土）
午後5時00分～午後10時00分

入場料：500円 ※駐車場完備（無料）
問い合わせ先：京丹波町観光協会 0771-89-1717

NPO 法人丹波みらい研究会
<http://mirai.himl.net>

【イベント報告】

「竹の径・かぐやの夕べ」

毎年10月には、水ろうそくを浮かべた**4,000本の竹行灯**で「竹の径」を照らす「竹の径・かぐやの夕べ」を実施しています。

今年は、平成23年10月15日（土）午後5時30分から8時30分まで行いました。

少し雨も降りましたが、楽器の音色が漂う夕闇深まる竹林が、ろうそくの優しい灯りに照らされ、幻想的に竹林を彩るなか、多くの方に訪れていただきました。

また、今回は記念すべき**第10回**ということもあり、京都市洛西竹林公園に共催していただき

範囲を拡大して開催できました。



景観資産登録第11号
西ノ岡・竹の径
～緑の散策路～

編集後記

ご紹介する景観資産登録地区の魅力をどのようにお伝えするか、試行錯誤して編集しております。少しでも魅力が伝わりましたでしょうか。しかし、どんなにがんばっても、その場で五感を使って感じていただくのには勝てません。行楽の秋に、景観資産登録地区で身近な地域の魅力を感じてみるのはいかがでしょうか。

京都府 建設交通部 都市計画課 計画担当

TEL:075-414-5328

e-mail:toshi@pref.kyoto.lg.jp